

アジア・スマートシティ会議2025(ASCC2025) の開催について

国際・経済・港湾委員会資料
令和7年9月16日
国際局

1 趣旨

(1) アジア・スマートシティ会議(ASCC)とは

- アジアの都市、政府・国際機関、学術機関、企業の関係者などが集まる、本市主催の国際会議
- 持続可能な都市づくりの議論・発信とともに、市内企業の技術等を紹介し、ビジネス機会を創出



昨年度の会議

(2) アジア・スマートシティ会議2025(ASCC2025)

- 第14回目となるASCCであり、今年の11月に開催予定
- 循環型社会の実現をテーマとし、アジア都市に加え、欧州都市・機関も呼び込み、更にはTICAD9で築いた国連機関との連携も生かすことで、本市の取組を世界に向けて発信
- 次代を担う若者が参画して議論・交流を行うほか、企業による都市課題解決のためのソリューションの発表やブース展示などを通じたビジネス交流を促進

2 昨年度実績

アジアの都市や国際機関、企業等とともに
多様なセッションを実施

参加者：**46**か国・**2,200**人以上
(延べ人数)

企業・団体によるブース出展

ブース訪問者：**1,100**人以上

個別商談数：**200**件以上



横浜市長、セブ市長、アジア開発銀行、世界銀行代表者が
アジアのグリーン社会の実現を議論



46企業・団体がブースを出展しビジネス交流を実施

3 会議概要

(1) 日時・会場

令和7年11月25日(火) から27日(木) :パシフィコ横浜ノースほか
※11月27日(木) は、海外都市関係者向け市内インフラ視察を実施予定

(2) 主な内容 (予定)

ア 都市セッション

- アジア開発銀行、世界銀行、JICA、CITYNET（アジア太平洋都市間協力ネットワーク）等と連携し、循環型社会の実現に向けて知見を共有

イ ビジネスセッション

- 脱炭素や循環経済の視点から、企業等の先進的な取組を紹介
- 都市と企業が、互いに課題とソリューションを共有

ウ ブース展示

- 横浜市や国際機関、市内企業等がブースを出展し、脱炭素・循環経済・都市課題解決の取組を紹介
- 交流・商談スペースの設置により参加者間でのビジネス・マッチングを促進

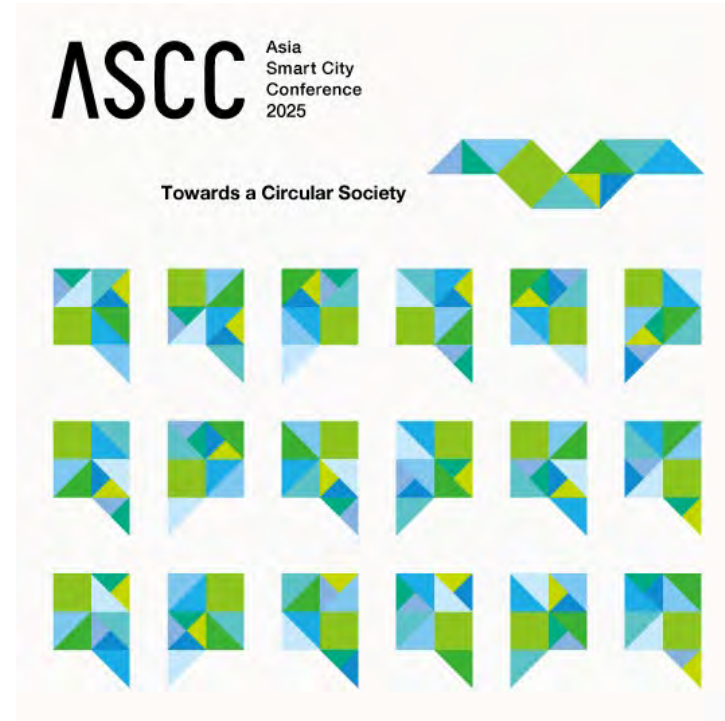
エ GREEN×EXPO 2027 のPR

- GREEN×EXPO 2027をテーマとするセッション
- ASCC全体を通してGREEN×EXPOをPR

オ 次代を担う若者からの発信

- 市内大学の学生等による、都市課題の解決に向けたアイデアの発表

◆ 会議開催を通じて、本市の国際プレゼンス向上や、GREEN×EXPO 2027の機運を醸成



キービジュアル



公式ウェブサイト